

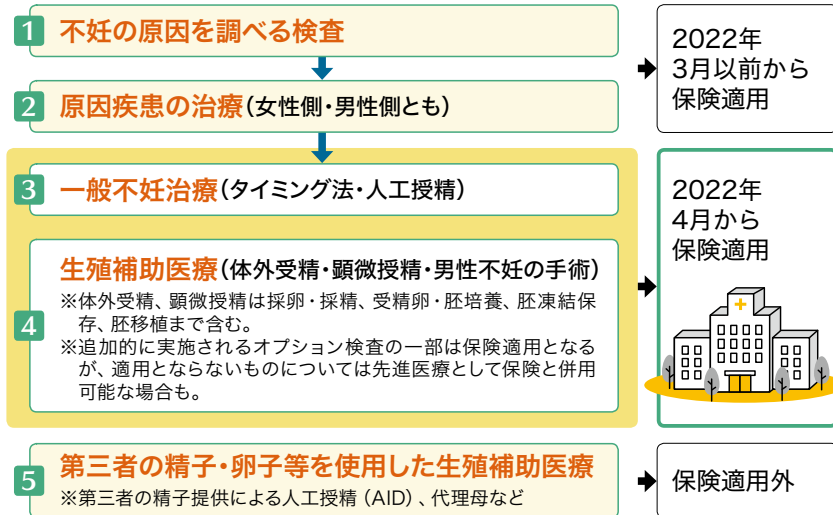
不妊治療と 保険適用



2022年4月から体外受精などの基本的な不妊治療に健康保険が適用されるようになりました。子どもを望む夫婦にとっては朗報ですが、保険の適用対象となるには、年齢や回数などの条件を満たす必要があります。

■ 保険適用される治療の範囲は？

不妊治療には次のようなステップがあり、2022年4月から保険適用となったのは、ガイドラインなどで有効性・安全性が確認された治療の範囲となります。



■ 年齢・回数には条件があります

治療開始時に女性の年齢が43歳未満であることが条件です。また、以下のように回数制限もあります。

- 40歳未満 …… 1子につき通算6回まで
- 40～43歳未満 …… 1子につき通算3回まで

※今まで受けた助成金の支給回数は、回数の計算に含めません。

自己負担が高額になったら

健康保険には自己負担が一定額を超えた場合、払い戻しを受けられる高額療養費制度があり、不妊治療を受けたときも該当します(保険診療分)。

窓口負担が一定額までで済む「限度額適用認定証」*を入手しておく便利です。

*事前に健康保険組合まで申請してください。



こんなとき どうする？ 子どもの トラブル

監修
大川子ども&内科クリニック
院長 大川 洋二

誤飲した

子どもの誤飲事故は生後7ヵ月頃から4歳頃までに起きやすく、原因で多いのはタバコや薬、化粧品です。親指と人差し指で作る輪より小さいものは、子どもの口に入ります。また、吸水性のおもちゃは誤飲すると体内で膨らみ危険です。子どもの手の届かない場所に置くなど、大人が十分注意することが必要です。

誤飲を防ぐために

- 禁煙する、タバコや吸い殻を放置しない
- 薬や化粧品は、引き出しに入れる
- 小さなもの、洗剤、シャンプーなどは子どもの手の届かないところに置く
- ボタン電池、小さなおもちゃ、硬貨を放置しない(上の子どものおもちゃにも注意)

誤飲したときの対処

のどに詰まっている場合は、子どもをうつぶせにしたり下向きに抱えて、背中をたたきます。のどに詰まって窒息の危険があるため、のどまで指をいれて取り出そうとはいけません。水分を与えて異物を希釈することは良いこ

ともありますが、タバコや石油製品では水分や牛乳を与えてはいけません。防(殺)虫剤では牛乳は禁忌です。また、石油製品、漂白洗剤、農薬では吐かせてはいけません。受診時は、誤飲したのと同じものを持参して、いつ、何を、どれくらい飲んだかを伝えます。

こんなときは…救急車を！

- ・呼吸をしていない
- ・激しく咳き込む
- ・けいれんしている
- ・とがったものを飲んで出血した
- ・灰皿の水、トイレ用洗剤、花火、除草剤、脱毛剤を飲んだ

こんなときは…早急に受診

- ・電池、磁石を飲んだ
- ・薬を誤飲した
- ・灯油、マニキュアの除光液、漂白剤、洗剤を飲んだ
- ・ビンやガラスの破片、画びょうを飲んだ

▶ 誤飲した時の電話相談窓口

- 大阪中毒110番 072-727-2499 (365日・24時間)
- つくば中毒110番 029-852-9999 (365日・9時～21時)
- タバコ誤飲事故専用電話 072-726-9922 (365日・24時間、自動音声による情報提供)

▶ 休日・夜間のトラブルや受診した方がよいのか迷ったら

- 子ども医療でんわ相談 #8000
- ▶ 急患診療所に行くかどうかを知りたいときは
子どもの救急 <http://kodomo-qq.jp/>